



新潟産業大学 Niigata Sangyo University

2026地域理解ゼミナールⅢ(地域スポーツ)合同発表会
地域スポーツ・健康経営系

C班 発表テーマ

「中学部活動の地域移行」

2515003 東奥 まや

2515005 井口 あぐり

2515049 中村 えりな

2515056 松尾 ゆうか

2515060 村山 りづき

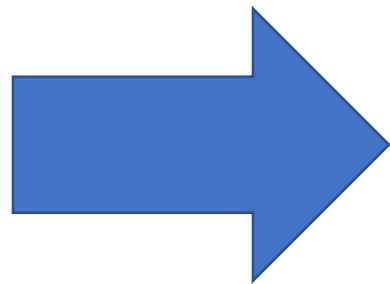
2515061 山城 ほのか

担当教員 池嶋 聖也

1 地域移行とは

- 学校の部活動を地域のクラブや団体へ移行する取り組み
- 教員だけでなく地域指導者が指導する
- 生徒が継続してスポーツや文化活動を行えるようにする

学校部活



地域クラブ

2 なぜ地域移行が必要なのか

- ・教員側：長時間労働の改善
専門外の競技を指導する負担の軽減**
- ・生徒側：専門的な指導を受けられる
学校にない種目にも参加できる**

3 地域移行のメリット

- ・専門的な指導を受けられる**
- ・教員の負担軽減**
- ・地域とのつながりが強くなる**
- ・活動の選択肢が増える**

4 地域移行の課題

- ・指導者不足
- ・活動費の増加
- ・送迎の問題
- ・地域による格差

メリット	課題
専門的指導	費用負担
選択肢増加	送迎問題

5 実際の実例

・柏崎B-alma バスケットボールクラブ

部員：20名

活動日ー火・水・金・土・日（日曜はたまにオフ）

活動時間ー19：00～21：00

○部活→学校の先生が見れないときがある

●クラブ→ 部活が少ない → 必ず指導者がいる

社会体育・クラブ



ジュニアの全国大会がある

6 事例から見えたこと

- 地域移行の背景には教員不足や働き方改革だけでなく、部員数減少による活動維持の難しさがある。
- 地域指導者によって専門的な指導を受けられるようになった。
- 学校教員よりも継続的な指導が望める
- 地域の大人や他の中学校の生徒とプレー、交流できるため学校外での学びも増える。
- 一方で保護者の費用負担や送迎負担、指導者の確保などの課題も残る。

7 考察

- ・教員の働き方改革には効果があると感じた
- ・専門的な指導を受けられることで生徒の技術向上も期待できる
- ・一方で送迎や活動費など家庭への負担が増える可能性がある
- ・地域によって環境が異なるためどの地域でも同じように実施するのは難しいと考える

8 まとめ

- ①地域移行は教員の負担軽減を目的として進められている
- ②生徒は専門的な指導や多様な活動の機会を得られる可能性がある
- ③送迎や費用、指導者不足などの課題も残されている
- ④今後は学校と地域が連携し生徒が安心して活動できる環境づくりが重要である

参考文献

- 柏崎市教育委員会 令和7年度以降の柏崎・刈羽村の休日の部活動地域展開推進計画
- 柏崎市教育委員会 令和7(2025)年度休日の地域クラブ実施状況(R7.6.9現在)



新潟産業大学

Niigata Sangyo University

地域に学び、地域をおこす

2026年度地域理解ゼミナールⅢ (地域スポーツ 健康経営系)合同発表会

発表テーマ

「**柏崎市とスポーツの関係について**」
(水球クラブ)

発表者：高橋 季埜 2515037

参加者：竹野 貴心 2515041 福井 虎太郎2515054

担当教員：池嶋聖也

2026.7.23

目次

1 水球クラブの現状

2 課題

3 解決策

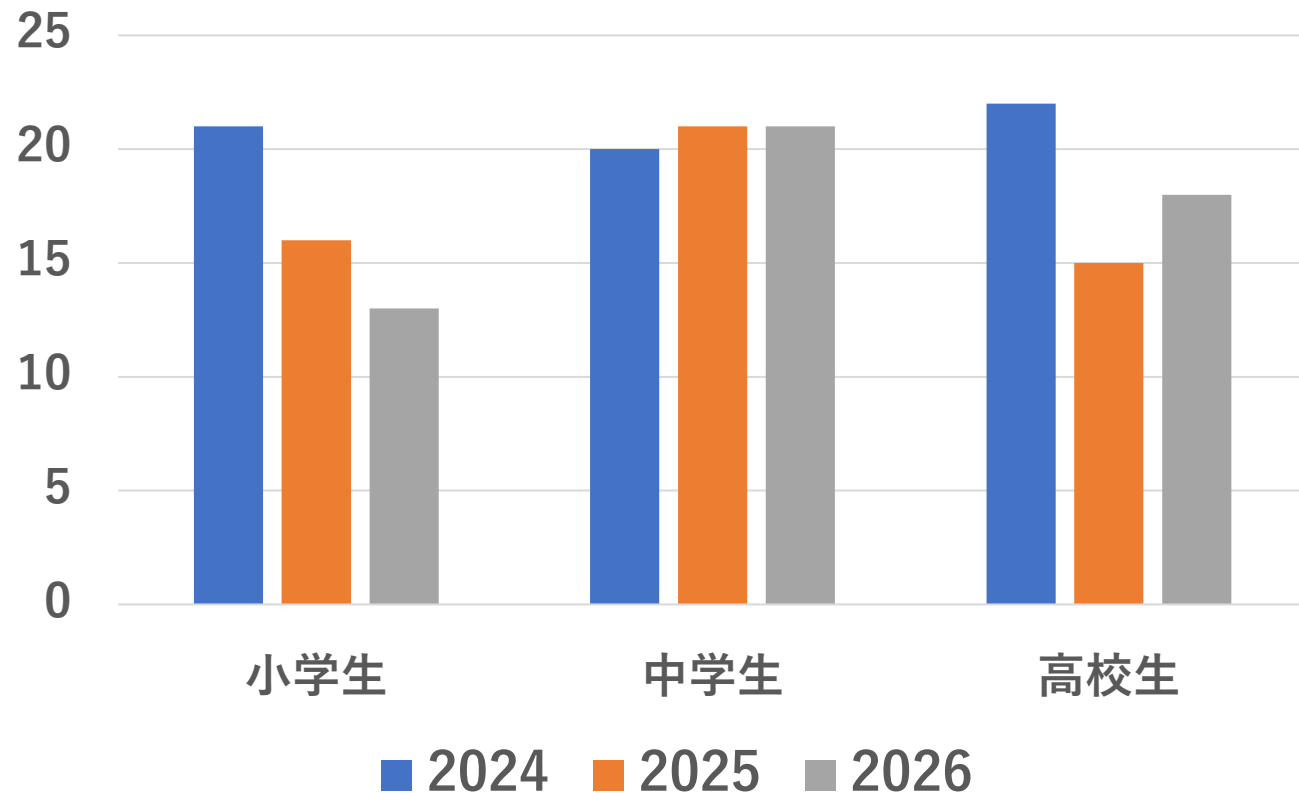
4 まとめ

1 クラブの現状

クラブ員の人数

	2024	2025	2026
小学生	21	16	13
中学生	20	21	21
高校生	22	15	18

クラブの人数



2 クラブの課題

人数の減少

現在行っている取り組み

水球出前授業

風の陣

水球体験教室

海で水球



3 解決策

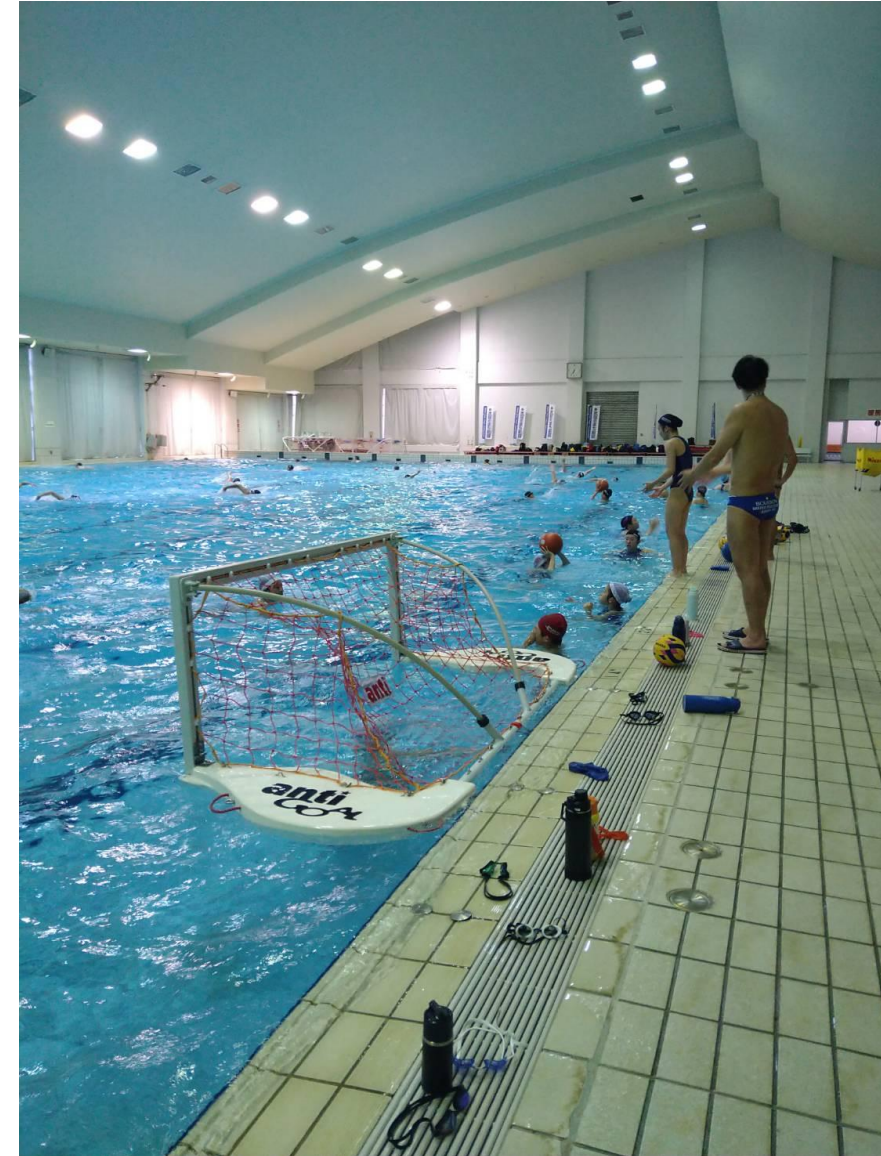
①小、中学生の勧誘

②取り組みを増やす

【例】

①マンホールのふたを水球仕様
ランドセルカバーを水球仕様などの取
り組みが行われている。

②高校生以上が小、中学生のカテゴリー
に参加するなど
このような取り組みを増やしていった
ほうが良いと考える。



4 まとめ

小、中学生の水球人口を増やしていくことが重要

そのために高校生以上のカテゴリーが小、中学生の指導補助にあたることが重要だと考える。

またいろいろな場所で小、中学生と交流していく
環境を増やしていく必要があると考える。



参考文献

<https://ameblo.jp/bourbonwckz/entry-12630023488.html>

<https://bourbonkz.com/>

ご清聴ありがとうございました。



新潟産業大学

Niigata Sangyo University

2026年度地域理解ゼミナールⅢ 合同発表会
地域スポーツ・健康経営系

発表テーマ

**「新潟産業大学の強化指定クラブの
活動について」**

班員 竹内 大空 小島 康平 小林 慶慈
担当教員 池嶋 聖也

2026.7.23

目次

- 1 なぜこのテーマを選んだのか
- 2 サッカー部
- 3 陸上部
- 4 卓球部
- 5 これからの課題と解決策

1 なぜこのテーマを選んだのか

- ・自分たちが産大に入ってから二年目になるが、産大の競技クラブがどういう地域活動をしているのかわからないので、調べようと思った。

2 サッカー部

- ジョガという民間クラブがあり、中学生などにサッカーを教えています。



陸上部

- 地域クラブの指導補助として、部員が協力する予定です。
- 競技会の審判にも協力します。



3 卓球部

- 地域移行の中学生の部活の練習をしています。



これからの課題と解決策

・課題

各クラブの地域貢献をより活発にしていきたい。

・解決策

地域のクラブの子供たちへのサポートやコミュニケーションを十分にとる。

- ご清聴ありがとうございました。

引用文献、場所

- https://tse1.mm.bing.net/th/id/OIF.UmInpiBs6aRT7YVYwQrQFA?r=0&rs=1&pid=ImgDetMhttps://holidaystudiocamera.com/wp-content/uploads/2026/07/ytzofe9cSKFE_20260716013402123151-1024x574.pngain&o=7&rm=3



新潟産業大学 Niigata Sangyo University

**2026年度地域理解ゼミナールⅢ
(地域スポーツ 健康経営系)合同発表会**

D班 発表テーマ

「柏崎市民の健康づくりについて」

～コツコツ貯筋体操センターの活動を通して～

発表者:小林優介

参加者:小林優介 熊谷優希 マルドノフ

2026/07/23

担当教員:池嶋聖也

このスライドの構成

1. テーマを選んだ理由
2. コツコツ貯筋体操とは？
3. コツコツ貯筋体操センターを訪問して
4. 分かったこと・課題・解決策



◆テーマを選んだ理由

柏崎市で行われる健康増進推進活動について調べてみよう。

- ・ 柏崎市民が主体的に健康に関心を持つには
- ・ 健康寿命の延伸
- ・ 生活の質の向上

コツコツ貯筋体操を発見！

→どんな体操？

コツコツ貯筋体操とは？

☆コツコツ貯筋体操（転倒予防体操）とは…

- ・足腰の筋力と柔軟性を向上させ、転倒しにくい体をつくる事を目的とした**柏崎市オリジナル体操**。
- ・町内会や地域のサロンなど市内180を超える会場で行われ、令和6(2024)年度は実2,736人、延べ**10万人**以上が実施中
- ・理学療法士が作った
- ・年齢層は高齢者が中心
- ・柏崎市内で取り組まれている（市外では取り組まれていない）

出典：[コツコツ貯筋体操で、いつまでも元気に生き生きと／柏崎市公式ホームページ](#)

主な特徴

- ・足腰の弱い高齢者の方でもできるように、床に座るか寝て行う体操が中心。
- ・体操は、頭の先からつま先まで、転倒予防をはじめ、腰や膝痛予防などを取り入れた全身運動。
- ・体操の実施団体は、町内会や老人クラブの活動団体。
- ・体操は全て、参加者の自己管理、自己責任で行う。

[コツコツ貯筋体操で、いつまでも元気に生き生きと／柏崎市公式ホームページ](#)

コツコツ貯筋体操(一部抜粋)

1.ストレッチ体操

[ストレッチ体操 \(PDFファイル: 291.4KB\)](#)



⑤ わき腹



体を左右にねじる

⑥ 肩～二の腕



上にバンザイ



後ろにおろす



コツコツ貯筋体操(一部抜粋)

2.セラバンド (ゴム製バンド) 体操

[セラバンド体操 \(PDFファイル: 2.0MB\)](#)



⑤ 膝を胸元に引きつける (転倒予防)



膝を胸元に引きよせる
(足の付け根)

⑥ 足を持ち上げる (膝痛予防)



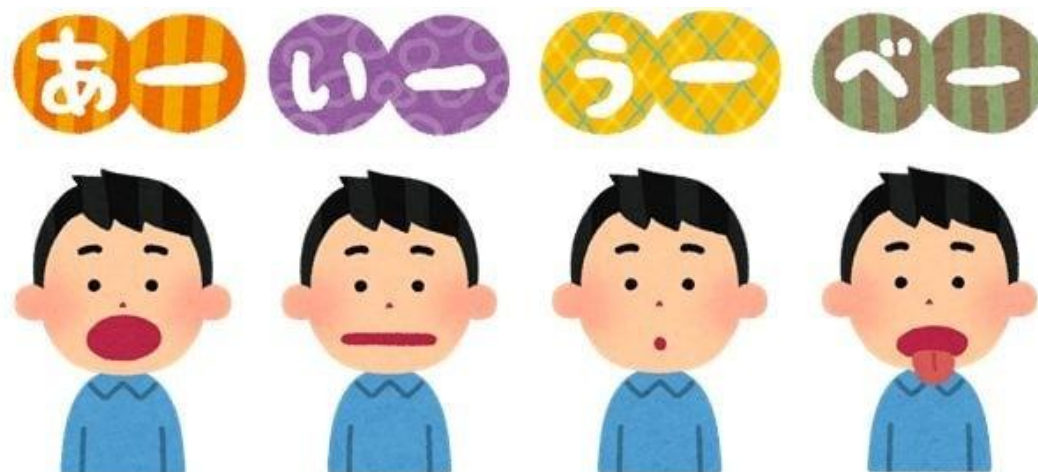
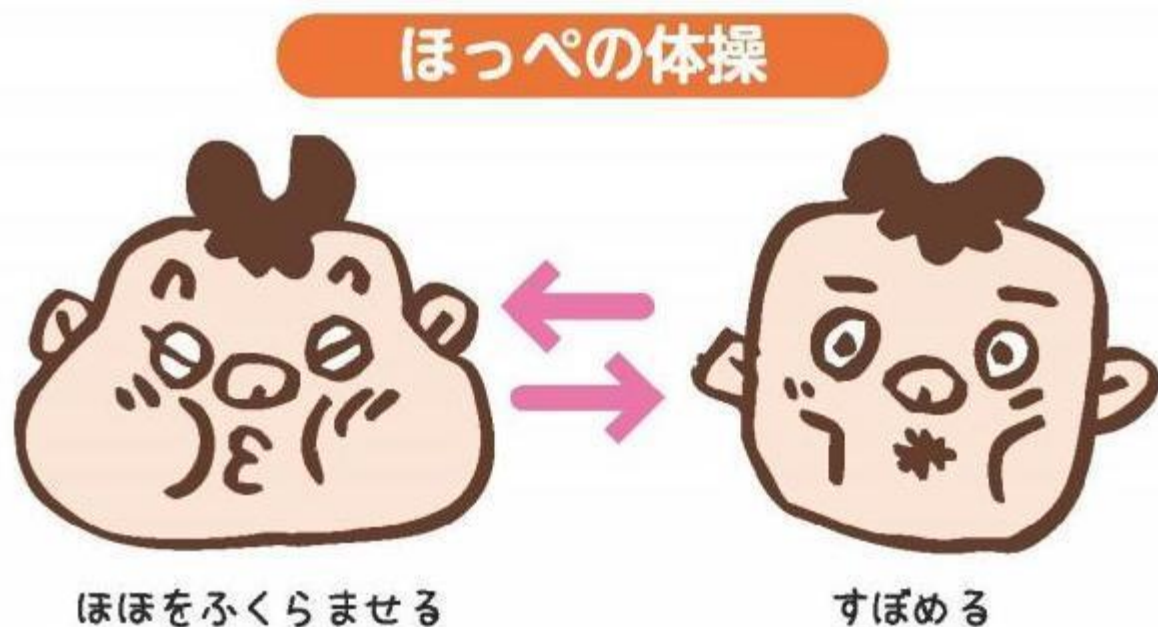
膝上にバンドをかけ、
足を持ち上げる (太もも)



コツコツ貯筋体操(一部抜粋)

3.口の体操

[口の体操 \(PDFファイル: 1.1MB\)](#)



仮説

ではコツコツ貯筋体操はどのように行われているのか？
また市民の方がどのように健康づくりに取り組まれているのか？

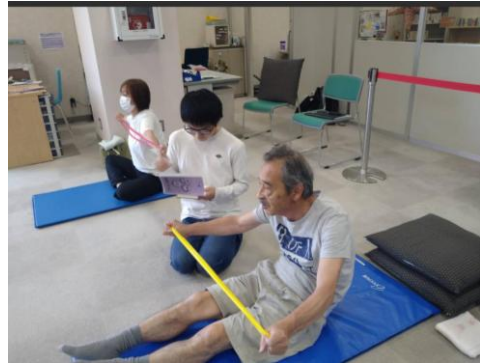
～フィールドワーク～

「コツコツ貯筋体操センター様への訪問」

所在地：柏崎ショッピングモールフォンジェ 2 階(柏崎市
東本町1-15-5)

[コツコツ貯筋体操センター／柏崎市公式ホームページ](#)

コツコツ貯筋体操センターへ訪問



フォンジェで行われていること

- ・ コツコツ貯筋体操
- ・ からだ年齢測定
- ・ 健康講座 …など

コツコツ貯筋体操の動画（約 1 時間）を提示放映。
動画に合わせて体操が行える。

①午前9時15分 ②午前10時30分 ③午後1時15分 ④午後2時30分

出典：[コツコツ貯筋体操センター／柏崎市公式ホームページ](#)

参加者の方にインタビュー

Q.体操を始めたきっかけは？

A.手術のリハビリ 暇だったから

Q.体操を始めて(続けて)変わったことは？

A.朝の目覚めが良くなった 足腰が丈夫になった

Q.体操で身についたことは？

A.継続は力なり 時間の使い方

Q.これからの目標

A.長生きすること 転ばないこと、旅行したい

参加者の声(参加者アンケート結果抜粋)

からだの変化

- ・肩や膝、腰の痛みがとれた
- ・体が柔らかくなった
- ・失禁が改善した
- ・歩ける距離が長くなった

コツコツ貯筋体操で、いつまでも元気に生き生きと／柏崎市公式ホームページ

<https://www.city.kashiwazaki.lg.jp/soshikiichiran/fukushihokembu/kaigokoreika/4/3/1/4348.html>

参加者の声(参加者アンケート結果抜粋)

こころの変化

- ・仲間と会えてうれしい、楽しい
- ・性格が明るくなった
- ・体を動かす喜びが分かった
- ・気持ちが前向きになった
- ・友達が増え、体操の日が待ち遠しい
- ・地域のコミュニケーションがよくなった

コツコツ貯筋体操で、いつまでも元気に生き生きと／柏崎市公式ホームページ

参加者の声(参加者アンケート結果抜粋)

生活環境の変化

- ・人と出会う楽しみが増えた
- ・外出が増えた
- ・家でも体操をするようになった
- ・目標ができた
- ・生きがいができた
- ・夫婦の会話が増えた
- ・身だしなみに気をつけるようになった
- ・畑仕事を続けることが目標になった
- ・食事がおいしく、楽しくなった

[コツコツ貯筋体操で、いつまでも元気に生き生きと／柏崎市公式ホームページ](https://www.city.kashiwazaki.lg.jp/soshikiichiran/fukushihokembu/kaigokoreika/4/3/1/4348.html)
<https://www.city.kashiwazaki.lg.jp/soshikiichiran/fukushihokembu/kaigokoreika/4/3/1/4348.html>

活動を通して分かったこと・課題

- ・ コツコツ貯筋体操は柏崎市内で広く取り組まれている体操・健康運動であると知った。
- ・ 女性だけでなく、男性も取り組まれていた。
- ・ 高齢者や体に不自由を抱える方の取り組みが大半だった。
- ・ 一般市民にはあまり普及していないと感じた。
- ・ フォンジェの店舗・施設自体があまり活用されていなかった。せっかくあるショッピングモールなので体操センター以外にももっと活用されて欲しい。

解決策

- ・一般市民、また柏崎市外に体操を普及させるには？
 - 地域のイベントなどで紹介して広める。
 - 地域の企業に売り込む。
- ・ショッピングモールに人を集める必要がある。
 - 大きな出店や大規模事業に取り組む。

ご清聴ありがとうございました。